

住職の写真日記より 【10月】

私にとっての10月の一大イベントは、母校の千歳小学校のお話集会で、全校生徒300人の前にして講演をしたこと。久しぶりにとても緊張しました。うちは、4代にわたって卒業しています。これはお寺ならではのこともかもしれません。校歌も普通に歌えました。



1日 今年で5回目です
今年もジャズコンサートは大盛況。お酒を飲む人も増えていい雰囲気でした。



3日 本山がライトアップ
1日から本山では伝灯奉告法要がスタート。坊守が一足先にお参りして撮影。



8日 旅行説明会でした
11月の本山団体参拝旅行の申込みは30名。お寺の旅行は、住職になって6回目です。



11日 今年2度目の葬儀
札幌の覚英寺様へ。3月の前坊守さんに引続き、今度は坊守さん。行年70歳。



12日 千歳小のお話集会へ
なぜか私にオファーが。生徒は真剣にお話を聞いてくれました。昭和50年卒



12日 檀家さんの祥月命日で
これだけの料理を作るのは大変だな〜と。お参りの後、美味しくいただきました。



15日 樹木の枝切りに
山田さんが朝から夕方までかかっていた作業。毎年、ありがとうございます。



20日 早かった初雪
この日は、ちょうど札幌で会合があり、何とか無事帰宅。寒い日でした。



私のお気に入り その3
ガラケーの携帯電話。壊れるまでスマホにはしません。今年で9年目になります。

坊守の独り言

10月中旬、住職が母校である千歳小学校「おはなし集会」に出講しました。この集会の講師は条件があります。千歳小学校の卒業生であること。「当時の学校、千歳の様子を語りながら、自分の職業を紹介する。」となると私には代役は勤まりません。

依頼を受けてから、連日頭を悩ませていた住職。今から130年前の千歳の写真や地図、歴史を紹介しながらお寺と学校の関わりやお寺の仕事をお話しして来ました。

後日、4年生以上の児童から感想文を頂きました。「歴代住職の名前に「正」の字がつくことにビックリ。お寺の一番大切な仕事は仏教の教えを伝えることだと知らなかった。お寺にいったい。」と子供たちの感想に住職は安堵の表情でした。「住職の布袍（ふほう）がかっこいい。僕も着たい。」と書いてくれた子もいました。うれしいな〜



↑ 拍手の中、照れながらの退場

11月・12月の行事予定

11月

- 3日(木) 午前9時 **報恩講準備** ※役員・婦人会・有志
- 5日(土) ~ 7日(月) **宗祖親鸞聖人 報恩講法要**
法話 豊田 靖史先生(道内・日高町)
※詳しい日程は、報恩講案内をご覧ください。
- 7日(月) 午前10時 **2世住職27回忌法要・3世住職23回忌法要**
- 8日(火) 午前9時半 **報恩講後片付** ※役員・婦人会・有志
- 24日(木) 午後1時 **常例法座(定期法話会)**
法話 杉山 恵雄先生(山口県)

12月

- 6日(火) 午後1時 ~ 8日(木) **秋の永代経法要**
法話(6日) 行武 秀明先生(当寺法務員)
(7日) 坊守
(8日) 【調整中】
- 24日(土) 午後1時 **常例法座(定期法話会)**
法話 【調整中】
- 31日(土) 午後11時半 **除夜の鐘・元旦会**
※元旦会は、除夜の鐘に引続いて行います。